

教科 国語

科目 国語

授業科目	国語	単位数	3単位	履修形態	必修・選択
履修学年	中学3年生	コース			
教科書	国語3 (光村図書)	副教材	国語のワーク・漢字スキル (光村教育図書)		
授業概要	<p>話すこと… 目的や場面に応じて言葉を選び、表現を工夫する能力、論理の展開を考えて話す能力を身につける。</p> <p>聞くこと… 話の展開を予測しながら聞き、自らの考えを広げたり深めたりする。</p> <p>書くこと… 目的や意図に応じて構成を工夫し、推敲して分かりやすく書く能力を身につける。</p> <p>読むこと… 文章の内容や表現の仕方に注意して批判的に読む能力、論理や物語の展開の仕方を捉えて読み深める能力を身につける。</p>				
授業内容 および 到達目標		単 元	目 標		教 材
	1 学 期	深まる学びへ	<ul style="list-style-type: none"> 表現方法や作者の思いを読み取る。 作品の展開を踏まえ、人物の言動を表す語句の意味を考え、人物像を捉える。 論語の中の孔子の考えを捉え、自分たちと関連付けて考える。 漢文の訓読などの知識を身に付ける。 情報の信頼性を確かめる意義を理解する。 		世界はうつくしいと握手 学びて時にこれを習ふ 情報整理 他
		視野を広げて	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の問題意識や主張を正確に捉える。 具体と抽象の関係性を捉え、文章の構成や論理の展開を理解する。 相手を説得できるようにスピーチを構成する。 報道文には発信者の意図があることを理解する。 連文節や呼応の福祉など、文法の知識を身に付ける。 		作られた「物語」を超えて 思考のレッスン スピーチ 実用的な文章 他
	2 学 期	言葉とともに	<ul style="list-style-type: none"> 俳句の形式を知り、情景や心情を想像する。 文学作品に触れ、自分の生き方や社会との関わり方について考えを深める。 様々な表現を習得し、話や文章の中で使いこなす。 		俳句の可能性 挨拶 故郷 推敲 ことわざ・慣用句
		自らの考えを	<ul style="list-style-type: none"> 文章を読み比べ、特徴を比較する。 観点を決めて批評文を作成し、評価し合う。 様々な話し合いの手法を知り、論点を整理する。 詩に描かれた情景と人物の心情を捉える。 		人工知能と未来 批評文 話し合いの進め方 初恋 他
		いにしへの心を受け継ぐ	<ul style="list-style-type: none"> 古典作品の冒頭部分に触れ、古典に親しむ。 和歌の形式を味わい、表現技法を知る。 作者のものの見方や感じ方について考える。 		古今和歌集仮名序 君待つと 古典名句・名言集
		価値を生み出す	<ul style="list-style-type: none"> 筆者のものの考え方や見方を理解して読む。 社会や筆者の考え方と自分の考え方を比較する。 品詞を識別できる。 		誰かの代わりに 漢字・文法
	3 学 期	未来へ向かって	<ul style="list-style-type: none"> 国際社会における人と人との関係を考え深める。 言葉や比喩表現から詩の持つイメージを捉え、思いを読む。 		温かいスープ 私を束ねないで 漢字・文法 3年間の歩みを振り返る

教科 国語

科目 書写

授業科目	書写	単位数	1 単位	履修形態	必修・選択
履修学年	中学 3 年	コース			
教科書	中学書写 光村図書	副教材			
授業概要	<p>・2年生で学習したことをふまえ、漢字の行書とそれに調和する仮名文字の書き方を確実に修得する。</p> <p>・身の回りの表現から文字文化を知り、日常生活における実用的な書き文字において、行書の筆づかいを応用できる力を身につける。</p>				
授業内容 および 到達目標		単元	目標	教材	
	1 学 期	・行書を深めよう	<ul style="list-style-type: none"> ・行書の筆遣いを復習し、点画の変化を改めて理解する。 ・「創造」を通して、連続する線を意識し特徴を捉えて書く。 ・身の回りの文字は、使われる目的に応じた工夫がされていることを理解する。 		
	2 学 期	・行書と仮名を調和させて書こう	<ul style="list-style-type: none"> ・「栄光のかけ橋」を通して行書と仮名の調和のさせ方を理解する。 ・学習を活かし、おくのほそ道を体裁よく行書で書く。 ・文字が果たしてきた役割について考える。 		
	3 学 期	・身の回りの多様な文字に関心を持ち、効果的に文字を書こう。	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な表現による文字に触れる。 ・3年間の学習を活かし、日常生活の書き文字に取り入れる。 		

教科社会

科目公民

授業科目	公民	単位数	4単位	履修形態	必修
履修学年	中学3年	コース			
教科書	東京書籍		副教材	ワーク	
授業概要	国民主権・基本的人権・平和主義について学習する。また、国会・内閣・裁判所のしくみと経済および財政のしくみ、平和と環境について学習する。				
授業内容 および 到達目標		単 元	目 標	教 材	
	1 学 期	第1章 わたしたちの生活と現代社会	現代社会とわたしたちの生活 わたしたちの生活と文化 現代社会の見方や考え方	教科書 ワーク	
		第2章 人間の尊重と日本国憲法	人権と日本国憲法 人権と共生社会 これからの人権保障	教科書 ワーク	
	2 学 期	第3章 現代の民主政治と社会	現代の民主政治 国の政治のしくみ 地方政治と自治	教科書 ワーク	
		第4章 わたしたちのくらしと経済	くらしと経済 生産と労働 価格の働きと金融	教科書 ワーク	
	3 学 期	第5章 地球社会とわたしたち	国際社会と世界平和 国際問題とわたしたち	教科書 ワーク	
		第6章 よりよい社会をめざして	よりよい社会をめざして	教科書 ワーク	

令和5年度 年間学習計画

科目名[数学(4単位)]

担当学級[中学3年A組(普通科)]

担当者[谷下智浩] 印

使用テキスト[中学数学3(日本文教出版)]

使用問題集[数学の問題ノート③(新学社)]

月	時間	単元	配当時間	指導の要点	備考
4	10	第1章 式の展開と因数分解 1. 式の展開 2. 因数分解 3. 文字式の活用 [問題演習] 第2章 平方根 1. 平方根 [中間試験]	7	単項式の乗法, 除法, 乗法公式, 団体扱い 乗法公式を用いた因数分解, 団体扱い 文章題を文字式で表す。 平方根の記号と意味の理解	中間試験の試験範囲は式の展開と因数分解とする。
5	11		5		
5	3		6		
6	15	2. 根号を含む式の計算 [問題演習] 第3章 2次方程式 1. 2次方程式 2. 2次方程式の活用 [問題演習] [期末試験]	3	根号を含む式の四則演算, 式の値, 近似値と誤差 解, 因数分解, 平方完成, 解の公式による解法 文章題を方程式を用いて解く。	平方根は単元テストを行い, 期末試験は2次方程式を試験範囲とする。
7	4		6		
8	1		4		
9	10	第4章 関数 $y = ax^2$ 1. 関数 $y = ax^2$ 2. 関数の活用 [問題演習] [中間試験]	4	2乗に比例する関数, $y = ax^2$ のグラフ, y の変域と変化の割合 文章題, グラフと図形の問題	
10	4		4		
10	6		6		
11	13	第5章 相似な図形 1. 相似な図形 2. 平行線と線分の比 3. 相似な図形の面積比と体積比 [問題演習] [期末試験]	5	相似比の活用, 三角形の相似条件と相似の証明 平行線を用いた千分比の計算, 中点連結定理 相似な図形の面積比と相似な立体の体積比	
11	13		3		
11	6		4		
12	8	第6章 円 1. 円周角と中心角 [問題演習] 第7章 三平方の定理 1. 三平方の定理 2. 三平方の定理の活用 [問題演習] [学年末試験]	6	円周角の定理を用いた角度計算と証明, 接線の性質を用いた作図と長さの計算 三平方の定理を用いた長さの計算, 直角三角形の判定 特別な直角三角形の三辺の比, 円の弦や接線の長さ, グラフ上の2点間の距離, 立体図形の様々な長さを求める	円は単元テストを行い, 学年末試験は三平方の定理を試験範囲とする。
1	12		4		
2	1		3		
2	7	第8章 標本調査 1. 標本調査 補充問題 総合問題	4	標本調査の意義とやり方, 標本比率を用いた母集団の推定	3月の公立高校入試に向けて, 時間があれば, 入試対策問題の演習を行う。
3	2		4		

宿題について……問題集の指定した問題を次回までにノートにやる。
 次回の授業始めに2題ほどを代表者2名に板書してもらう。
 その間に他の生徒の宿題をチェック。

定期試験について……記述式での出題。
 ①知識・技能については、用語、記号の確認と基本的活用を見る問題
 ②思考力・判断力・表現力については、応用力を見る問題
 ③主体的な態度については、簡単な作問を問う問題やテストに向けた取り組みの感想や反省などを書かせる問題

教科 理科

科目 理科

授業科目	理科	単位数	4 単位	履修形態	必修・選択
履修学年	中 学 3 年	コース			
教科書	大日本図書 理科の世界 3年	副教材	新ワーク中学3年 好学出版		
授業概要	<p>小学校で学んだ理科の知識をもとに、実験・実習・視聴覚資料を活用して勉強をしていきます。自然現象や身近な生き物により強い関心が持てるようになります。また、自然環境の大切さを学びながら、自然保護活動にも力を入れます。</p>				
授業内容 および 到達目標	単 元	目 標		教 材	
1 学 期	単元 1 運動とエネルギー	運動の速さや向きなどについて学びます。 顕微鏡の扱い方を復習し、生物の細胞について学びます。		ウイニング 顕微鏡	
	単元 2 生命のつながり	顕微鏡の扱い方を復習し、生物の細胞について学びます。また、遺伝の法則を理解できるよう、演習問題に取り組みます。		ビデオ、DVD を利用する	
2 学 期	単元 3 自然界のつり合い	自然環境はかけがいのないものであるということ学びます。			
	単元 4 化学変化とイオン	酸化や還元、化学変化の際に生じるエネルギーについて学びます。		プリントを 利用する	
3 学 期	単元 5 地球と宇宙	星座や太陽系について学びます。自然環境はかけがいのないものであるということ学びます。		プリントを 利用する	
	単元 6 地球の明るい未来 のために	エネルギー資源の現状や未来について学びます。			

教 科 保 健 体 育

科 目

授業科目	保健体育	単位数	3 単位	履修形態	○必修 ・ 選択
履修学年	中学 3 年	コース			
教科書	最新中学校保健体育（大修館書店）	副教材	最新中学校保健体育ノート（大修館書店）		
授業概要	<p>各種の運動の特性に応じた学びかたや安全の確保のしかたについて理解するとともに、自己の能力を高め、からだを動かす楽しさを味わうことができるように学習する。</p> <p>個人技術を高めより発展的な試合展開をする。</p> <p>保健分野では、健康、環境問題などについて学習し、学校生活を健康的に過ごしていける能力を高めていく。</p>				
授業内容	単 元	目 標		教 材	
および 到達目標	1 学 期	体づくり運動	体ほぐしの運動と体力を高める運動を行い、自己の体力に応じたトレーニングを行う。		バドミントン
		水泳	各泳法に適したフォームで泳ぐことができるようにする。各自の能力に合った目標タイムを設定し、記録向上に向けた練習を進める。		
		球技	ルールを理解し、より高度なゲーム展開ができるようにする。		
	2 学 期	陸上競技	短距離走及び長距離走をトレーニングしていき、新体力テストでの記録向上を目指す。		新体力テスト
		器械運動	柔軟性を高め、多様な技を組み合わせた演技をする。		マット運動
		運動やスポーツの魅力と学び方 心身の発達と心の健康	心の健康を保つために、欲求やストレスへの対処、健康と環境に対する知識を深める。		精神と身体の相互関係。 健康と環境との関係。
	3 学 期	球技	個人技術を向上させ、仲間との連携プレーを交えて試合を展開できるようにする。		サッカー
		ダンス	創作の質を高め、より高度なダンスで自己表現できるようにする。		創作ダンス
		武道	相手の動きの変化に応じた基本動作から、多様な技への連絡を用いた試合を展開できるようにする。		柔道

教科芸術

科目音楽

授業科目	音楽	単位数	1 単位	履修形態	必修 ・ 選択	
履修学年	中学 3 年	コース				
教科書	教育芸術社		副教材			
授業概要	音楽活動を通して様々な音楽に親しみ、基本的な技術を身につけたり、曲がつくられた背景や歌詞の意味から、自分なりの思いをもって表現したりする。					
授業内容 および 到達目標	単元	目標		教材		
1 学 期	歌唱	情景を思い浮かべながら、言葉を大切にして歌おう。		花		
	世界の諸民族の音楽	世界の諸民族の音楽の特徴や背景をとらえることで音楽の多様性を理解し、そのよさや美しさを味わいながら聴く。		ウクレレ 世界の諸民族の音楽		
	合唱	パートの役割や旋律の音の動きを理解して合唱しよう。		文化祭の歌		
	合唱	パートの役割を理解して、自分なりの思いをもって表現を工夫する。		文化祭の歌		
	ポピュラー音楽	ポピュラー音楽を聴いて、そのよさを味わう。 曲の構成を感じ取り、リズム伴奏を工夫して演奏しよう。 パートの役割を理解して、曲にふさわしい表現を工夫して合奏しよう。		リコーダー テキーラ		
	リズムアンサンブル	構成を生かしてリズムアンサンブルをつくろう。 楽器の組み合わせ方や音の重ね方を工夫して、響きのおもしろさを味わおう。		打楽器のための小品		
	3 学 期	雅楽・能	日本の伝統芸能に親しみ、そのよさを味わおう。		越天楽・羽衣	
		世界の音楽	世界の諸民族の音楽に触れ、その良さを味わう。		世界の諸民族の音楽	
		合唱	仲間とともに曲にふさわしい表現を工夫して合唱する。		卒業式の歌	

教科 美術

授業科目	美術		単位数	1単位	履修形態	必修
履修学年	中学3年		コース			
教科書	光村図書 美術2・3下(美術の力)				副教材	
授業概要	中学3年生では、身近な生活や環境に関わりをもちながら作品作りをしていきます。					
授業内容		単 元	目 標		教 材	
および 到達目標	前期	① 絵画 スプーンの中の私 鉛筆デッサンとフロ タージュ・バチックなど	①歪んだ私の鉛筆デッサン力を高める。		エンピツ 水彩絵の具 アクリル絵の具	
			②フロタージュ・バチックなどの技法を取り 入れて、想いをアピールする。			
	後期	②鑑賞 日本の文化を学ぶ	①鎌倉時代の彫刻(運慶・快慶一派)を 中心に作品の特徴などを学ぶ。		教科書 スケッチブック	
			①デザイン 不思議な反転模様	① エッシャーの作品を通して、絵画 の不思議さに迫ります。		ケント紙 色鉛筆
	②アニメ・漫画 絵手紙	① キャラクターで絵手紙をつくる。		筆ペン		
		③鑑賞 現代の美術	①アメリカのポップアートから現代 までの平面・立体について鑑賞します。		教科書・作品資料	

教科 外国語 科目 英語

授業科目	外国語	単位数	5単位	履修形態	必修・選択
履修学年	中学3年	コース			
教科書	Here We Go! ENGLISH COURSE (光村図書)	副教材	キクタン Basic キクジュク中学英熟語 JOYFUL WORKBOOK ぎゅぎゅっと3年間 プログレッシブ中学英和辞典		
授業概要	①2000単語以上使えるようにする。 ②リンキングやアクセント、発音に注意して音読をする。 ③5W1Hの質問に正しく答えることができる。 ④一つのトピックに対してクラスの全員がそれぞれの意見を述べるができる。 ⑤目的や場面、状況に応じて主体的に伝える内容を考え表現できる。 ⑥時制を正しく理解し、パラグラフエッセイを書くことができる。 ⑦辞書を使って、構文や熟語等を調べることができる。				
授業内容 および 到達目標	単 元	目 標	教 材		
一 学 期	Unit ①～Unit ③	教科書では、文章から人物の経験や心情などを読み取るだけでなく、読んだ文章について、意見や感想を持ち発表する。文構造については、第一回実用技能英語検定に向けて過去完了形(had+pp)や仮定法、関係副詞などにも触れていく。	Here We Go! キクタン Basic キクジュク中学 ぎゅぎゅっと3年間		
二 学 期	Unit④～Unit⑥	教科書では、文章からそれぞれの意見の要点を読み取るだけでなく、読んだ文章について、感想や自分の意見を書くことができるようにする。また、レポートプリント英語1, 2年生の復習を使用し、中学校で学んだ文構造を再確認する。	JOYFUL WORK プログレッシブ中学 英和辞典 多読(myon)		
三 学 期	Unit⑦～Unit⑧	教科書からは、スピーチから話し手の一番伝えたいことを読み取り、また、今の自分の様子を伝えるスピーチをすることができるようにする。最後の単元では、これまでに習った文構造や単語を駆使して自分の気持ちを伝える手紙を書くことができるようにする。			

教 科 技 術 ・ 家 庭 科 目 家 庭 科

授業科目	家庭	単位数	1 単位	履修形態	必修・選択
履修学年	中3年	コース			
教科書	「新しい技術・家庭 家庭分野」自立と共生を目指して 東京書籍		副教材	「技術・家庭ノート（家庭分野）」 正進社	
授業概要	生活に必要な基礎的・基本的な知識及び技術の習得を通して、生活と技術のかかわりについて理解を深め、進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てる。				
授業内容		単 元	目 標	教 材	
および 到達目標	1 学期	私たちの成長と家族・地域 (家族・家庭と地域)	自分の成長を振り返りながら、家族や地域の人々との関わりや子どもの成長について学ぶ。 自分と家族との生活を振り返って、自分の役割について考える。	教科書 ノート	
	2 学期	私たちの成長と家族・地域 (幼児の生活と家族)	幼児の遊び、食物、及び被服に関する学習を通して、その心身の発達に応じた生活について理解させ、幼児に対する関心を高める。 おもちゃ作りを通して、自分の作ったおもちゃを幼児がどのように扱うかを想像し、遊びの安全を考える。 子どものおやつ作りを通して、3食の食事ではとりきれない栄養を補う大切な役割があることを理解する。	教科書 ノート 調理実習 絵本作り 絵本の読み聞かせ	
	3 学期	私たちの消費生活と環境	日頃の購入の仕方を振り返り、消費者としての適切な行動について理解する。 自分たちにできることを積極的に実践していく力をつける。	教科書 ノート	

教科 道徳 科目 道徳

授業科目	道徳	単位数	1 単位	履修形態	必修 選択
履修学年	中学 3 年	コース			
教科書	きみが いちばん ひかるとき (光村図書)	副教材		ENAGEED	
授業概要	<p>学校教育活動全体を通じて、道徳的な心情、判断力、実施意欲と態度などの道徳性を養う。</p> <p>①読み物教材への登場人物への自我関与が中心の学習</p> <p>登場人物の判断や心情を自分との関わりで多面的・多角的に考えることなどを通して、道徳諸価値の理解を深める。</p> <p>②問題解決的な学習</p> <p>問題解決的な学習を通して、道徳的な問題を多面的・多角的に考え、生徒一人一人が生きる上で出会う様々な問題や課題を主体的に解決するために必要な資質・能力を養う。</p>				
授業内容		単 元	目 標	教 材	
および 到達目標	1 学 期	1 道徳の授業を始めよう！ 2 礼儀正しさとは 3 背番号 10 4 二通の手紙 5 あの日 生まれた命 6 三年目の「ごめんね」 7 小さな出来事 8 「リクエスト食」を支える 9 サクラダ・ファミリア 受け継がれていく思い 10 鉄腕アトムをつくりたい 人工知能研究は人間探求 11 がんばれ おまえ	<ul style="list-style-type: none"> ・最上級生という自覚をもって行動する ・最上級生という自覚をもって行動する ・最上級生という自覚をもって行動する ・最上級生という自覚をもって行動する ・最上級生という自覚をもって行動する ・いじめを許さない心について考える ・いじめを許さない心について考える ・将来を思い描く ・将来を思い描く ・将来を思い描く ・将来を思い描く 	教科書 ワークシート ENAGEED	
	2 学 期	12 私がピンク色のキャップをかぶるわけ 13 ソーシャル・ビュー 見えない人と楽しむ美術鑑賞 14 命の選択 15 一票を投じることの意味 16 闇の中の炎 17 ぼくの物語 あなたの物語 18 私の再出発	<ul style="list-style-type: none"> ・他者と共に生きる社会を思い描く ・他者と共に生きる社会を思い描く ・他者と共に生きる社会を思い描く ・他者と共に生きる社会を思い描く ・情報モラルについて考える ・歩いてきた道を振り返る ・歩いてきた道を振り返る 	教科書 ワークシート ENAGEED	

		<p>19 足袋の季節</p> <p>20 障子のあかり</p> <p>21 家族って？ 家族って？</p> <p>22 海とストロー</p> <p>23 好いとっちゃん、博多</p> <p>24 希望の義足</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・歩いてきた道を振り返る ・歩いてきた道を振り返る ・社会の一員としての自覚について考える ・社会の一員としての自覚について考える ・社会の一員としての自覚について考える ・社会の一員としての自覚について考える 	
3 学 期	<p>25 『落ち葉』 菱田春草</p> <p>26 小さいこと</p> <p>27 相撲 恩讐の彼方に</p> <p>28 巣立ちの歌が聞こえる</p> <p>29 先人の言葉 「論語」</p> <p>30 命と向き合う</p> <p>31 道徳の学びを振り返ろう</p> <p>32 出会いの輝き</p> <p>33 アイツとオレ</p> <p>34 「サッカー」と「働くこと」</p> <p>35 手品師</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい進路に向かって自分を見つめ直す ・新しい進路に向かって自分を見つめ直す ・新しい進路に向かって自分を見つめ直す ・新しい進路に向かって自分を見つめ直す ・新しい進路へはばたく ・新しい進路へはばたく ・新しい進路へはばたく 	<p>教科書</p> <p>ワークシート</p> <p>ENAGEED</p>	